

【 学校教育目標 夢に向かって かがやく子ども 】



たかなし

校訓
「尚志」
「知新」

第24号

令和6年10月11日

前期を終えた子どもたち

新学年になってから6ヶ月が過ぎました。1年間の折り返し地点を過ぎたところです。今日は、前期終業式がありました。今の学年の新しい学習を積み重ねるとともに、様々な行事や活動を通して、子どもたちは成長してきました。今日、子どもたちは通知表を持ち帰ります。お子さんと一緒に見ていただき、半年間のがんばりを伝えてあげてほしいです。

終業式では、2名の子どもから作文発表がありました。紹介します。

ぜんきにがんばったこと こうきにがんばりたいこと

2年 ささき ○○

わたしがぜんきにがんばったことは、二つあります。

一つめは、うんどうかいです。ときょうそうで一いをとれてうれしかったです。来年は、おうえんがっせんやリレー、つなひきもあるので、がんばりたいです。

二つめは、たかなしっこさいです。わたしは、「スイミー」のげきのくらげやくだったので、かさもちながらえんぎをするのが、たいへんでした。でも、うまくできました。

こうきにがんばりたいことは、スキーきょうしつです。きよねんは、一人でリフトにのれなかったので、こしは一人でのって一人でおりてこれるぐらいうまくなるようにれんしゅうしたいです。

前期の思い出

4年 松本 ○○

ぼくにとって前期は、すばらしい思い出ばかりです。いつもいっしょうけんめいにとりくんだ全教科。こもればノートでも練習しました。

行事では、みんなで力を合わせ、協力することができました。とくに、クラスのみんなどががんばった高梨っ子祭。あの時は、みんなの心が一つになったような気がします。みんなでダンスをおどって楽しかったです。

フィールドワークや体育などの授業では、地域の人とたくさんふれあえました。いつも地域の人には「おはよう」「こんにちは」「おかえり」とぼくたちに声をかけてくれます。あいさつは、人の心をつなぐまほうの言葉だと感じました。ぼくも地域の人に元気で明るいあいさつをとどけていきたいです。

後期は、クラスのみん、全校のみんなどもっとなかが深められたらいいなと思いました。後期も一生けんめいがんばりたいです。

お原頁い

学校の道路沿いの敷地に桜の木が植えられています。この桜の木はいつ誰が植えたものなのか、また、記念樹など特別な理由で植えられたものかどうかを、ご存知の方はいらっしゃらないでしょうか。もし、ご家族等でご存知の方がいらっしゃいましたら、学校に教えていただきたいです。来週18日までにご連絡をいただけたら幸いです。どうかよろしく願いいたします。

秋を楽しんだマラソン大会・なべっこ

小雨が落ちてくることもありましたが、マラソン大会を実施することができました。開閉会式は体育館で行い、高学年のスタートもグラウンドコンディションに配慮して変更しましたが、あとは予定通りとなりました。走った子どもたちは、全員がゴールすることができました。自分のめあてに、しっかりチャレンジできた子どもが多かったです。子どもたちが走るコースには家族や地域の方々が出て、たくさんの応援をしていただきました。子どもたちの走りのエネルギーとなっていて、深く感謝いたします。

また、なべっこは、変更に変更を重ね、外での活動はできませんでした。体育館で、カセットコンロを使っての調理でしたが、どのグループも高学年がリードしながら順調に豚汁やいものこ汁を作りました。おいしく調理できたのでおかわりをする子どももいれば、他のグループがつくったものをもらって食べたりする子どももいて、楽しい昼食タイムとなりました。片付けの後のグループごとの遊びを楽しんだ子どもも多かったです。

2つの行事に、保護者の皆様からはたくさんの御協力・御声援をいただき、誠にありがとうございました。

